

鉄道ピクトリアル

1968年8月号 Vol. 18 No. 8

- 表紙 「奥羽線の新鋭ED78形」 日立製作所 提供
- カラー頁 「雨の裾野を走る165系」 岸 幸男 撮影
- グラフ 「京急一都一京成 相互直通運転」 都交通局・京浜急行・岸芳夫・門田修司・編集部

御殿場線—全線電化開通	岸幸男・金井栄一・編集部	14
変貌する貨車	国有鉄道	16
木更津電化「開業へ急ピッチ」	白土 貞夫	18
山峡の夏(第12回鉄道写真コンクール作品)	下条 保彦	43
暑い日・雨の日(第12回鉄道写真コンクール佳作)	庄野鉄司・藤本誠	44
43.10車両のトップバッターED78形竣工	国有鉄道・日立製作所	46
西ドイツのちんちん電車	小林 茂	48
雨に叩かれる高麗川の96(2頁大・解説82頁)	沼尾 昭平	50
富山地方鉄道〔2〕本線の車両	小倉文夫・岸義則・太田友雄	52
〔3〕支線の車両	太田友雄・岸義則・小倉文夫	54
松尾鉱山鉄道	吉川 文夫	56
篠栗新線開通	長田 寛・村上 勉	58
トピックフォト (東北奥羽・中国山陰・関西・中部・信越中部・関東・北海道九州)		83

■本文

今月の話題「運輸省国・私鉄全運転従業員に特訓を指示」・編集部	3	
43.10に備える新形車両	川添 雄司・伊東 弘敦	4
43年度本予算、民有車両及び債務車両計画	加藤 亮	19
新形式貨車について	村井 健三	22
信越線横川—軽井沢間の電気機関車と電車の協調運転	真宅 正博・渡辺 登	26
書評@「滅びゆく蒸気機関車」	西野 保行	29
御殿場線電化に伴う車両の配置と運行	竹内 滋一	30
小田急SSE車御殿場線へ直通	生方 良雄	32
京浜急行電鉄・都営地下鉄第1号線品川=泉岳寺=大門間開通	松本 茂男・高野 光雄	33
香港台北赤毛布行	小倉 文夫	37
私鉄高速電車発達史〔19〕	中川 浩一	39
筑豊・福岡博多地区の架け橋篠栗新線開通	長田 寛	59
西ドイツの路面電車〔2〕	小林 茂	61
私鉄車両めぐり〔76〕富山地方鉄道(2)	秋山 隆	65
富山電気鉄道所属車ノート	中川 浩一	71
鉄道事始めなし〔20〕死傷事故のはじめ	浦川 耿介	73
SL末っ子物語〔6〕C10・11・12	渡辺 肇	74
岩手山ろくを走る阪和電車—松尾鉱山鉄道の近況	吉川 文夫	76
質問に答える		78
車両の動き		80
鉄道の話題		82
6月のメモ帳		91
読者短信		92
TTKだより・後部車から		95



カット 土屋 昭雄 画

運輸省国鉄と私鉄全運転従業員に特訓、を指示

6月18日の伊豆急川奈における衝突事故を皮切りに、19日東武野田線の脱線、26日京成電鉄上野駅の衝突、27日東海道本線膳所駅の脱線と5件の重大事故が国私鉄で相ついで発生(別掲)しかもそのうち3件までが乗務員の服務規律労務管理を怠ったという、マルで鉄道の恥部をさらけ出した不祥事故であったことは、運転事故史にも珍らしい。

たまりかねた運輸省は6月28日、町田鉄監局長の名で通達を発し、国鉄総裁と全国運輸局長あて警告を行なうとともに、私鉄に対しては167社79,592人の運転関係者に7月1日から9月30日までを特別訓練期間とした全従業員の再訓練を実施すること、また国鉄に対しては同従業員55,000人の教育訓練を7月1日から実施することを指示した。運輸省が国鉄に運転事故について通達を発したのは41年12月27日の松戸の電車衝突事故以来1年ぶりのことである。

国鉄と私鉄とでは通達にも多少ニュアンスの相違があるとの評だが、国鉄は今秋のダイヤ改正に移行するためにちょうど7月1日から事故防止運動を展開する矢先であったためであろう。国鉄・私鉄を問わず関係者は謙虚に、反省するとともに再訓練に応すべきであろう。

一片の警告書で事故を払拭できるほど生々やさしいものではなかろうが、レジャーがデュウティに先行している現実だけは、安全輸送を担当する者として自己批判するとともに、国民の期待に応えるべきである。

〔表紙〕「奥羽線の新鋭ED78形」
日立製作所 提供

ED781 日立水戸工場 '68.6.8

リンホーフテクニカ4×5 ジマー135mm.

F5.6 絞り8 タイム^{1/25} 偏光フィルター

エクタクロームD

〔カラー頁〕「雨の裾野を走る165系」
岸 幸男 撮影
駿河小山付近 '68.6.25

マミヤプレス 150mm F5.6 絞り開放

タイム^{1/125} エクタクローム

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
New Kokusai Bldg. Marunouchi
3-4, Chiyodaku, Tōkyō/Japan